

北区・福島区及び生野区・平野区における
オンデマンドバス取組みの報告について
(令和6年度、令和7年度上期)

報告事業者

Osaka Metro Group
【大阪市高速電気軌道株式会社・OMタクシー株式会社】

目 次

令和6年度、令和7年度上期の報告

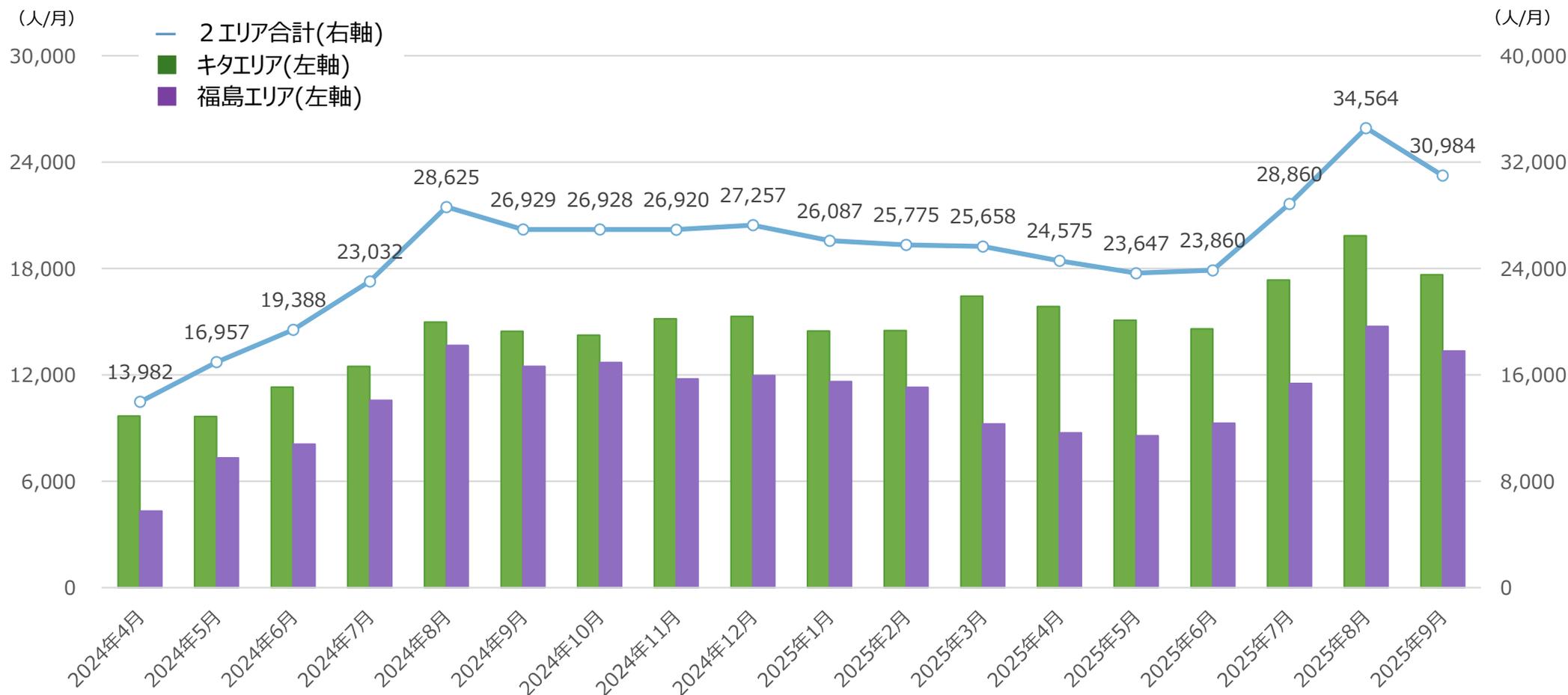
1. 月別利用者数	3、4
2. 利用者数目標設定（①運賃収入）	5
3. 利用者数目標設定【参考：利用状況】	6～8
4. 運行コスト目標設定（②運行コスト）	9
5. 関連サービス目標設定（③関連サービス）	10
6. 2025年度上期時点達成状況	11
7. 今後の取組み	12

1. 月別利用者数

《利用状況データ（キタ・福島）》

※2024年4月1日～2025年9月30日ご利用分集計

- 2024年度 延べ約287,538人(2024年4月1日～2025年3月31日)のご利用
- 2025年度上期 延べ約166,490人(2025年4月1日～2025年9月30日)のご利用



車いす利用者数（人/月）
（2エリア計）

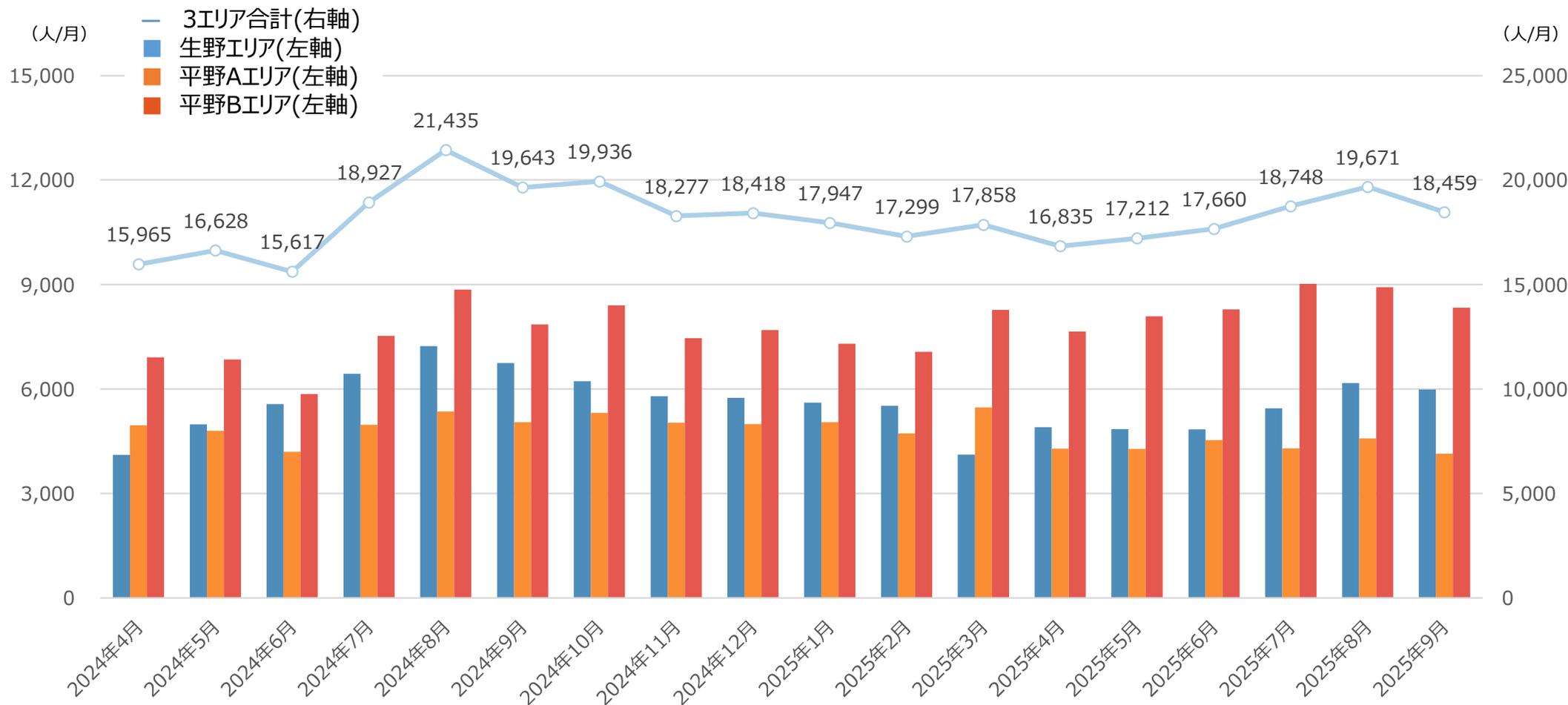
102	85	56	58	73	74	86	108	119	121	99	130	121	64	76	103	122	131
-----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	-----	-----	----	----	-----	-----	-----

1. 月別利用者数

《利用状況データ（生野・平野）》

※2024年4月1日～2025年9月30日ご利用分集計

- 2024年度 延べ約217,950人(2024年4月1日～2025年3月31日)のご利用
- 2025年度上期 延べ約108,585人(2025年4月1日～2025年9月30日)のご利用



車いす利用者数 (人/月)
(3エリア計)

135	189	103	144	158	181	203	147	196	183	189	192	200	189	196	232	203	197
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

2. 利用者数目標設定（①運賃収入）

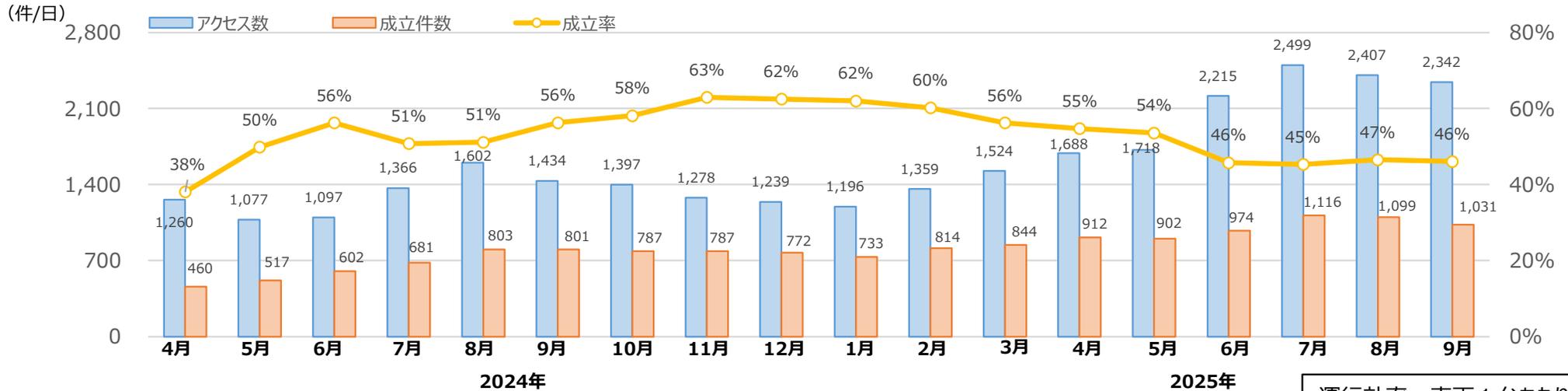
- ・2024年度、2025年度上期においては、増車による利用拡大、配車システムの改修及び車両の最適配置化による運行効率向上に取組み、総利用者数と1台あたり利用者数は、2022年度比で増加している
- ・しかしながら、目標としている1台あたり利用者数は、2022年度比で各エリア増加しているものの未達成の状況
- ・これまで、配車システムの改修及び最適配置化による運行効率向上に取り組んできたことで、徐々に利用者数は増加しているが、更なる利用者数の増加には、引き続き、一定期間の取組みが必要だと考えており、今後も運行効率向上を目指していく

	2022年度	2023年度 上期	2023年度 下期	2024年度	2025年度
取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・エリア拡大 ・サービス改善 ・利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・増車による利用拡大 課題：運転士確保 ・自社配車システム導入(生野・平野エリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ・増車による利用拡大 課題：運転士確保 ・自社配車システム導入(キタ・福島エリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ・増車による利用拡大 ・配車システムの改修及び車両の最適配置化による運行効率向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・配車システムの改修及び車両の最適配置化による運行効率の更なる向上
目標 2023年度 総利用者数	【実績】2022年度 キタ・福島エリア 443人/日 (2022年度比) 生野・平野エリア 343人/日 (2022年度比)	【実績】2023年8月 キタ・福島エリア 564人/日(127) 生野・平野エリア 448人/日(131)	【実績】2024年3月 キタ・福島エリア 653人/日(147) 生野・平野エリア 570人/日(166)	【実績】2025年3月 キタ・福島エリア 828人/日(187) 生野・平野エリア 576人/日(168)	【実績】2025年9月 キタ・福島エリア 1,033人/日(233) 生野・平野エリア 615人/日(179)
	100	105	110	—	—
2024年度以降 利用者数 1台あたり	【実績】2022年度 キタ・福島エリア 42人/台 (2022年度比) 生野・平野エリア 32人/台 (2022年度比)			【実績】2024年度 キタ・福島エリア 41人/台(98) 生野・平野エリア 37人/台(116)	【実績】2025年上期 キタ・福島エリア 46人/台(110) 生野・平野エリア 43人/台(134)
	100	—	—	キタ・福島エリア 120 生野・平野エリア 140	キタ・福島エリア 140 生野・平野エリア 190
2022年度の 利用者数を 100とする ※1台あたりの イメージ図	100				
	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数

3. 利用者数目標設定【参考：2024年度、2025年度上期利用状況（キタ・福島）】

【アクセス件数と予約成立率】

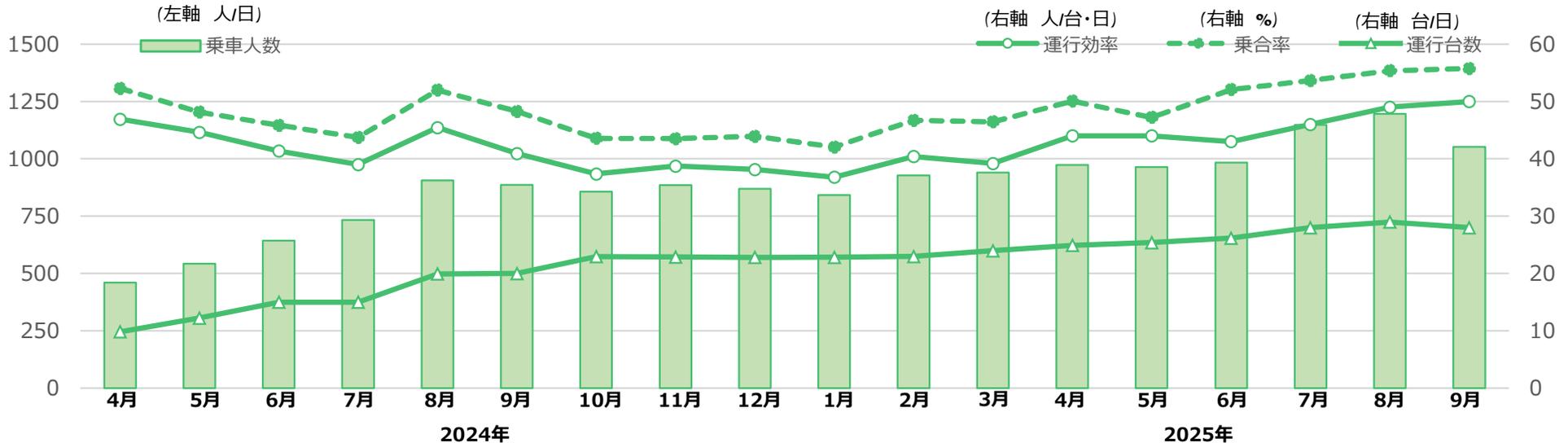
- アクセス件数、成立件数は、25年1月以降に増加傾向
- アクセス件数の増加に伴って、予約成立率は減少し、直近では45~50%で推移



【利用状況】

- 供給量増加(増車)に伴って乗車人数も増加
- 配車システム改修により乗合率や運行効率も徐々に増加傾向

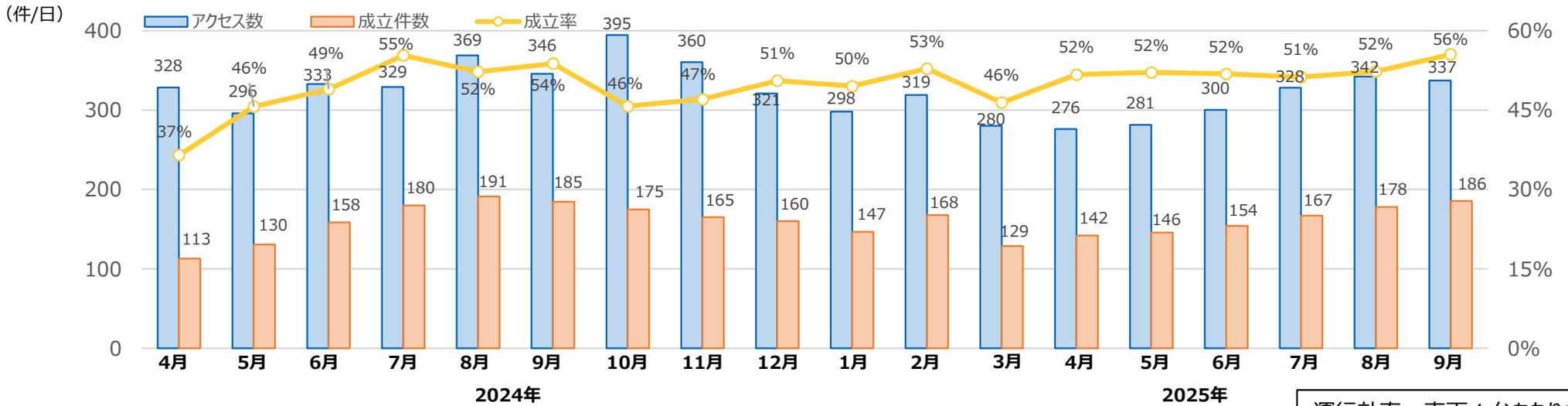
運行効率：車両1台あたりの利用者数
 乗合率：乗車件数のうち乗合が発生した件数の割合
 運行台数：月初時点の平日の台数
 ※運休等による特異日は除外



3. 利用者数目標設定【参考：2024年度、2025年度上期利用状況（生野）】

【アクセス件数と予約成立率】

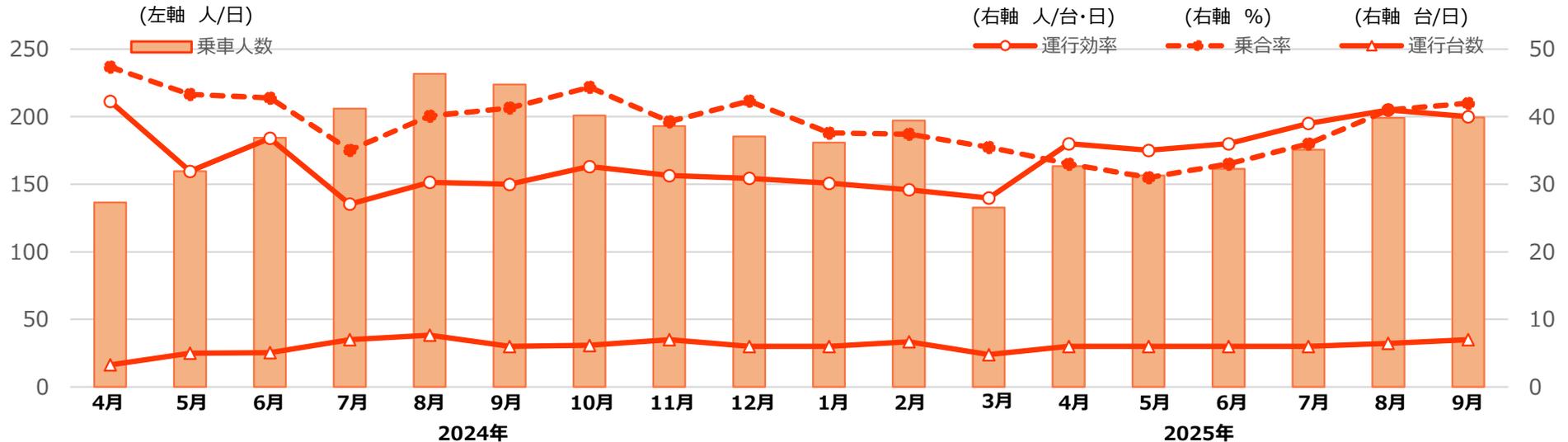
- アクセス数・成立件数ともに供給量減少(事業者撤退)により、25年3月は一時減少したが、25年度上期は回復傾向
- 予約成立率は、25年度以降、50%以上を維持



【利用状況】

- 供給量減少(事業者撤退)により乗車人数は、25年3月は一時減少したが、25年度上期は回復傾向
- 一時的に定員の少ない車両運行により乗合率が低下したが、配置車両変更により直近は回復傾向

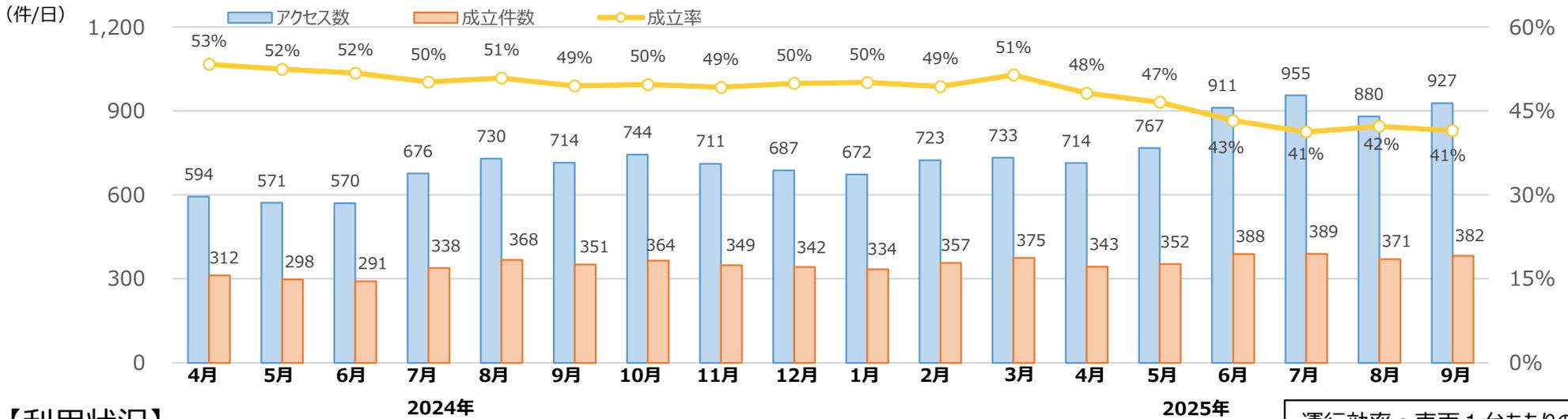
運行効率：車両1台あたりの利用者数
 乗合率：乗車件数のうち乗合が発生した件数の割合
 運行台数：月初時点の平日の台数
 ※運休等による特異日は除外



3. 利用者数目標設定【参考：2024年度、2025年度上期利用状況（平野）】

【アクセス件数と予約成立率】

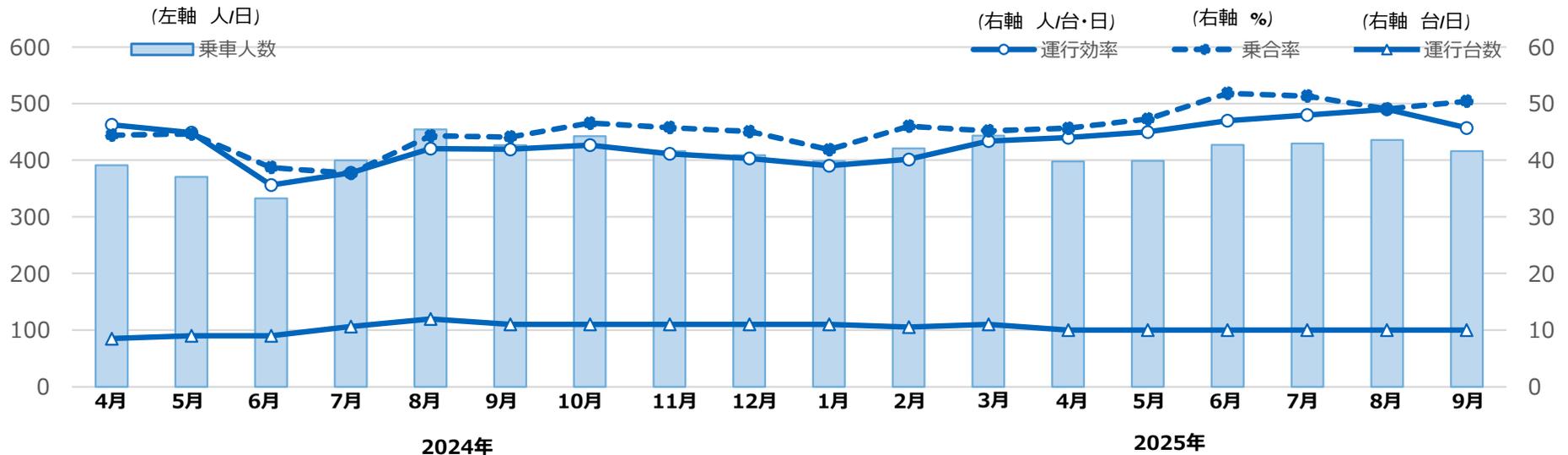
- アクセス件数は、2025年度以降増加傾向にあるものの、成立件数は、横ばいで推移
- 予約成立率は、2025年度以降のアクセス数増加に伴い減少傾向で40~45%程度で推移



【利用状況】

- 乗車人数は、横ばいで推移
- 乗合率及び運行効率は、少しずつ増加傾向

運行効率：車両1台あたりの利用者数
 乗合率：乗車件数のうち乗合が発生した件数の割合
 運行台数：月初時点の平日の台数
 ※運休等による特異日は除外



4. 運行コスト目標設定 (②運行コスト)

- ・2024年度、2025年度上期においては、配車システムの改修による運行効率化や車両自社購入などに取組み、1台あたりの運行コストを2022年度比で削減している
- ・しかしながら、目標としている1台あたり運行コストは、2022年度比で減少しているものの未達成の状況
- ・これまで、配車システムの改修による運行効率化に取り組んできたが、更なる運行効率化には、引き続き、一定期間の取組みが必要だと考えており、今後も運行効率化を進め需要に応じた車両配置に取り組む
- ・あわせて、システム費や車両費の更なる運行コスト削減にも取り組む

	2022年度	2023年度 上期	2023年度 下期	2024年度	2025年度
取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・他社配車システム利用 ・車両リース 	<ul style="list-style-type: none"> ・自社配車システム導入(生野・平野エリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自社配車システム導入(キタ・福島エリア) 	<ul style="list-style-type: none"> ・配車システム改修による運行効率化 ・車両自社購入 	<ul style="list-style-type: none"> ・需要に応じた配車 ・車両自社購入
目標 運行コスト 1台あたり	100	98	95	80	70
2022年度 を100	<div style="border: 1px solid black; background-color: #8B4513; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 運行費 車両費 システム費 </div>	<div style="border: 1px solid black; background-color: #8B4513; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 運行費 車両費 システム費 </div>	<div style="border: 1px solid black; background-color: #8B4513; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 運行費 車両費 システム費 </div>	<div style="border: 1px solid black; background-color: #8B4513; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 運行費 車両費 システム費 </div>	<div style="border: 1px solid black; background-color: #8B4513; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 運行費 車両費 システム費 </div>
		<div style="border: 1px solid orange; padding: 2px;"> 【実績】自社配車システム導入 2023年3月 生野エリア 2023年6月 平野エリア </div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 2px;"> 【実績】自社配車システム導入 2023年9月 キタ、福島エリア </div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 2px;"> 【実績】車両自社購入 配車システム改修による 運行効率化 </div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 2px;"> 【実績】配車システム改修による 運行効率化 </div>
			<div style="border: 1px solid orange; padding: 2px;"> 【実績】2023年度 運行コスト 92 </div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 2px;"> 【実績】2024年度 運行コスト 82 </div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 2px;"> 【実績】2025年度上期 運行コスト 79 </div>
					<div style="border: 1px solid orange; padding: 2px;"> 人件費増 物件費増 を吸収 </div>

5. 関連サービス目標設定（③関連サービス）

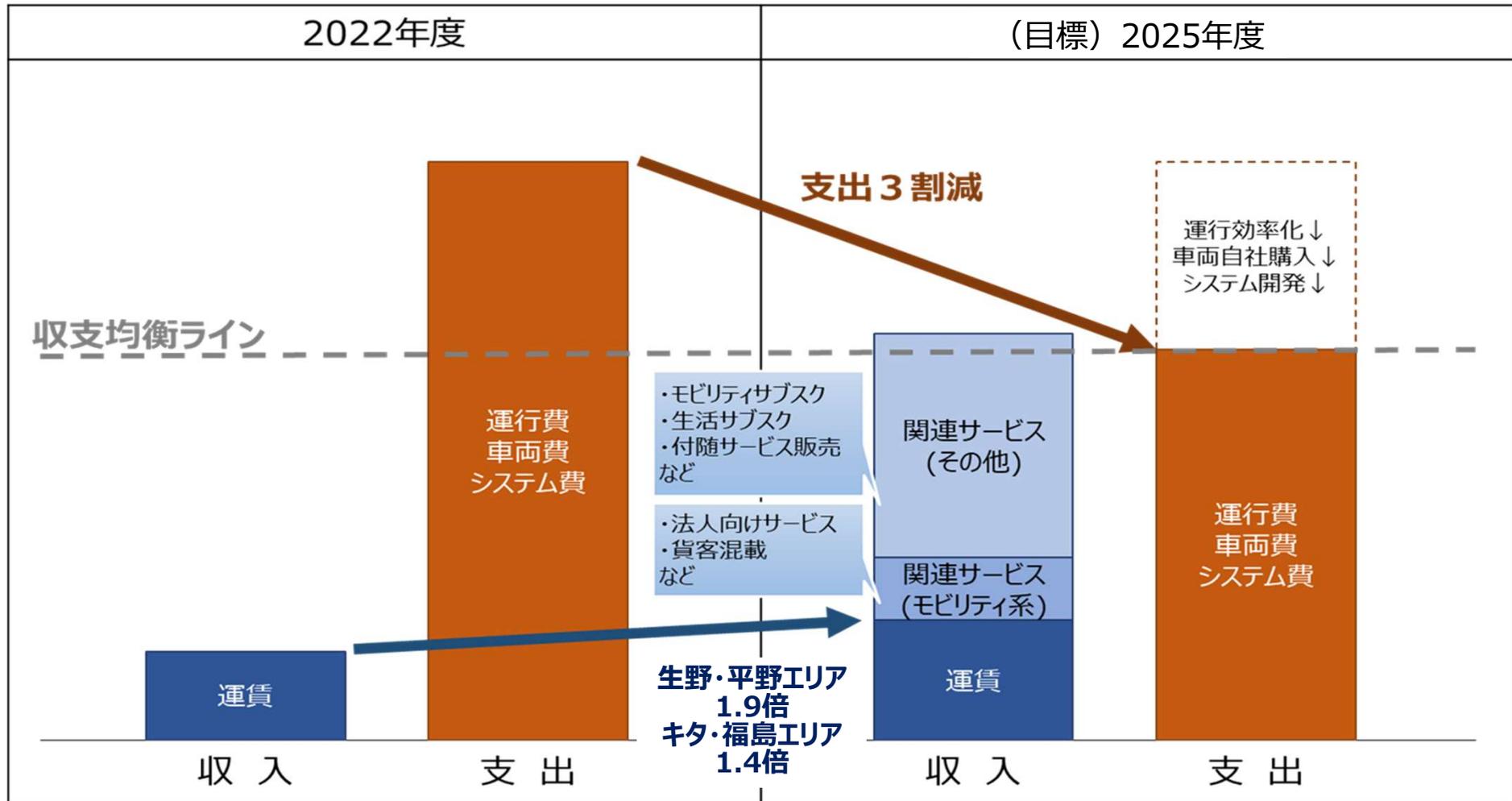
- ・乗降場所・ネーミングライツ販売の拡販、法人オンデマンドサービスにおいては、2024年度に事業化、2025年度上期に事業化したサービス拡販を達成
- ・しかしながら、目標としている収入確保に至っておらず、事業化したサービスの更なる拡販による収入確保及び事業化出来ていないサービスの収益化が必要
- ・新規エリア拡大に合わせて都市型MaaS構想の推進をすることにより、鉄道、路線バス、都市開発及びマーケティングなどのその他事業の相乗効果が発揮できると考えており、引き続き、サービス内容を充実しながら事業化できるサービスの追加、サービス拡販に取り組むことで、収益化を目指す

サービス内容		2022年度	2023年度 上期	2023年度下期 ～2024年度	2025年度	収益性 (想定)	
主な 関連 サー ビス の 取 組 み	乗降場所・ ネーミングライ ツ販売	オンデマンドバスの乗降場所 及びネーミングライツ（乗降 場所名の変更）の販売	・ サービス開始	・ 拡販（12件追加）	23年度下期 ・ 拡販（19件追加） 24年度 ・ 拡販（33件追加）	・ 拡販（12件追加）	大
	法人オンデマ ンドサービス	法人ニーズ（営業・通勤 等）に対応した移動サー ビスの提供	・ 実証実験（法人オン デマンドサービスのニー ズと課題の確認）の 実施	・ 実証実験第2弾の準 備 （ホテル送迎）	・ 24年1月～実証実験 第2弾の実施 ・ 持続可能な事業化	・ 法人契約拡大(複数 企業との契約)	大
	モビリティ サブスク	複数のモビリティを定額で利 用できるデジタルチケットを組 成し提供	・ サービス検討	・ eMETROアプリでバ イクシェアチケットの購 入およびモビリティサブ スク機能の実装	・ 住宅居住者向けのモビ リティサブスク販売検討 ・ 25年3月～実証実験 の実施	・ 実証実験追加実施 ・ BtoBも含めたモビリティ サブスクの利用拡大	中
	生活サブスク	大阪市内で利用できるデジ タルクーポンブックを eMETROアプリで販売	・ オンデマンドバスのキ タ・福島エリアにある 80店舗で利用できる クーポンブックの実証 実験を実施	・ 8月23日からクーポ ンブック第2弾の実証実 験開始（340店舗以 上で利用可能）	・ クーポンブック第2弾の 継続実施 ・ 24年12月～第3弾 販売実施	・ 利用状況からサービス 内容見直しを検討 ・ 販売拡大	中
目標		—	・ 各サービスの実証実験 実施	・ 各サービスの事業化	・ 各サービスの拡販		

6. 2025年度上期時点達成状況（ビジネスモデル）

①運賃収入、②運行コスト、③関連サービス（運賃収入以外の収益化）の各取組みで収支改善効果が出ているものの、2025年度の目標としていた収支を達成するには、一定期間を要する見込み引き続き、着実に収支改善効果が出ている①運賃収入の確保、②運行コストの削減は推進する。

また、③関連サービスの収益化は、新規エリア拡大に合わせて都市型MaaS構想の推進をすることにより、鉄道、路線バス、都市開発及びマーケティングなどのその他事業の相乗効果が発揮しながら収益化を行い、2025年度下期以降も収支均衡を目指し取組みを推進する



7. 今後の取組み

【凡例】  : 継続取組み、 : 新規取組み

分類	項目	2025年度下期	2026年度以降	
利用促進 (運賃収入確保)	地域でのオンデマンドバス説明会の実施	継続実施		
	乗車機会増加の取組みの実施	キッズパス夏(7-8月)、冬(12-1月)の継続実施		
		乗車体験PR、モニター企画		利用促進キャンペーン
運行効率の改善 (運賃収入確保) (運行コスト削減)	車両最適配置化	継続実施	纏まった需要の効率輸送	
	自社配車システムの改修	運行効率化	更なる運行効率化	
主な 関連サービス	乗降場所・ネーミングライツ販売	拡販		
	法人オンデマンドサービス	複数企業との契約	契約拡大	
	モビリティサブスク	住宅居住者向けサービスの実証実験の実施		事業化し利用拡大
		B to Bサービスの検討		実証実験の実施
		新たな券種を含めたサービスの検討		実証実験の実施
	生活サブスク	現行サービスの検討		販売
	MaaS広告 (車両、施設を活用し、他の広告と連携した取組み)	媒体、サービス内容の検討	販売開始	拡販
	地下鉄・施設送客	サービス内容の検討		送客による収入確保
自社配車システムの外販	営業活動		契約	

大阪市AIオンデマンド交通
乗降場所の加除報告について
(令和7年12月25日報告)

【報告事業者】
Osaka Metro Group

1 乗降場所の加除前報告について

乗降場所の加除（設置・変更等）に際して、必要な交通管理者との協議が調いましたので、令和7年度第1回大阪市A I オンデマンド交通検討会議において議決されました「乗降場所加除の取扱いについて」に基づき、次のとおり乗降場所加除前報告をいたします。

(1) 加除数

区（エリア）	追加	変更	削除	供用開始（終了）予定日
北区	1	1	4	令和8年1月19日
福島区	1	0	4	令和8年1月19日
生野区	0	0	0	
平野区	2	1	0	令和8年1月19日

(2) 乗降場所（詳細）について

ア 北区における乗降場所の加除について

区（エリア）	加除前	加除後	備考
キタエリア	235 箇所	232 箇所	22 箇所/km ²
キタ/福島共通エリア	105 箇所	103 箇所	

【追加】

No	エリア	乗降場所名称	所在地（住所）	所在地（座標）	追加理由	
1	キタ/福島 共通エリア	毎日デンタル クリニック	北区梅田 3 丁目 4 先	緯度	34.698368	企業からの要望
				経度	135.491162	

【キタ/福島共通エリア】



(凡例) ★ : 新設

© openstreetmap.org

【変更】

No	エリア	乗降場所名称	所在地（住所）	所在地（座標）		変更理由
1	キタエリア	(株) to U ↓ 紅梅町南	北区紅梅町1-2	緯度	34.698446	企業からの要望
		経度		135.514400		

【キタエリア】



(凡例) ▲ : 変更 (乗降場所名称変更)

© openstreetmap.org

【削除】

No	エリア	乗降場所名称	所在地（住所）	所在地（座標）		削除理由
1	キタ/福島 共通エリア	ANA クラウンプラザ ホテル大阪	北区堂島浜 1丁目3-1	緯度	34.695281	施設閉館のため
				経度	135.498414	
2	キタ/福島 共通エリア	セブン-イレブン 大阪中津南店	北区中津 6丁目5番22号先	緯度	34.708666	前面者からの要望
				経度	135.490542	
3	キタ/福島 共通エリア	セブン-イレブン 大阪大淀中店	北区大淀中 3丁目9-10	緯度	34.704505	前面者からの要望
				経度	135.483173	
4	キタエリア	セブン-イレブン 大阪天神橋8丁目店	北区天神橋 8丁目4-11	緯度	34.716294	前面者からの要望
				経度	135.510878	

【キタ/福島共通エリア】



(凡例) ◆ : 削除

© openstreetmap.org

【キタ/福島共通エリア】



(凡例) ◆ : 削除

© openstreetmap.org

【キタ/福島共通エリア】



(凡例) ◆ : 削除

© openstreetmap.org

【キタエリア】



(凡例)  : 削除

© openstreetmap.org

イ 福島区における乗降場所の加除について

区 (エリア)	加除前	加除後	備考
福島エリア	225 箇所	222 箇所	23 箇所/km ²
キタ/福島共通エリア	105 箇所	103 箇所	

【追加】

No	エリア	乗降場所名称	所在地 (住所)	所在地 (座標)	追加理由
北区「毎日デンタルクリニック」と同様					

【削除】

No	エリア	乗降場所名称	所在地 (住所)	所在地 (座標)	削除理由
北区 No1~3 と同様					
4	福島エリア	セブン-イレブン 大阪野田 6 丁目店	福島区野田 6 丁目 4 - 20	緯度 34. 685501 経度 135. 470907	前面者からの要望

【福島エリア】



(凡例) ◆ : 削除

© openstreetmap.org

ウ 生野区における乗降場所の加除について

区 (エリア)	加除前	加除後	備考
生野エリア	205 箇所	205 箇所	24 箇所/km ²

今回、生野エリアの加除はございません。

エ 平野区における乗降場所の加除について

区 (エリア)	加除前	加除後	備考
平野 A エリア	246 箇所	247 箇所	27 箇所/km ²
平野 B エリア	236 箇所	238 箇所	23 箇所/km ²
平野 A/B 共通エリア	110 箇所	111 箇所	

【追加】

No	エリア	乗降場所名称	所在地 (住所)	所在地 (座標)		追加理由
				緯度	経度	
1	平野 B エリア	たいようクリニック	平野区瓜破西 1 丁目 1 5 先	緯度	34. 605066	企業からの要望
				経度	135. 546106	
2	平野 A/B 共通エリア	岡山歯科医院	平野区平野南 2 丁目 4-2 3 先	緯度	34. 617200	企業からの要望
				経度	135. 557765	

【平野 B エリア】



(凡例) ★ : 新設

© openstreetmap.org

【平野 A/B 共通エリア】



(凡例) ★ : 新設

© openstreetmap.org

【変更】

No	エリア	乗降場所名称	所在地 (住所)	所在地 (座標)		変更理由
1	平野 A/B 共通エリア	アメントイングリッシュスクール (平野西四丁目 20)	平野区平野西 4丁目1番先	緯度	34.618547	企業からの要望
		↓		経度		
		平野西四丁目 20				

【平野 A/B 共通エリア】



(凡例) ▲ : 変更 (乗降場所名称変更)

© openstreetmap.org

2 乗降場所の加除後報告について

乗降場所の加除（設置・変更等）を行いましたので、令和7年度第1回大阪市A I オンデマンド交通検討会議において議決されました「乗降場所加除の取扱いについて」に基づき、次のとおり乗降場所加除後報告をいたします。

(1) 加除数

区（エリア）	追加	変更	削除	供用開始（終了）日
北区	1	1	1	令和7年7月1日
福島区	0	0	1	令和7年7月1日
生野区	0	0	0	
平野区	0	1	0	令和7年7月1日

(2) 乗降場所（詳細）について

ア 北区における乗降場所の加除について

No	種別	エリア	乗降場所名称	供用開始（終了）日	加除前報告日
1	供用開始 （追加）	キタエリア	長柄東二丁目中	令和7年7月1日	令和7年6月24日
2	位置変更 （変更）	キタエリア	毛馬桜ノ宮公園	令和7年7月1日	令和7年6月24日
3	供用終了 （削除）	キタ/福島 共通エリア	ホテルビナリオ梅田	令和7年7月1日	令和7年6月24日

イ 福島区における乗降場所の加除について

No	種別	エリア	乗降場所名称	供用開始（終了）日	加除前報告日
1	供用終了 （削除）	キタ/福島 共通エリア	ホテルビナリオ梅田	令和7年7月1日	令和7年6月24日

ウ 生野区における乗降場所の加除について

No	種別	エリア	乗降場所名称	供用開始（終了）日	加除前報告日
生野エリアでの加除はございません。					

エ 平野区における乗降場所の加除について

No	種別	エリア	乗降場所名称	供用開始（終了）日	加除前報告日
1	位置変更 (変更)	平野 A エリア	加美南四丁目 8 0	令和 7 年 7 月 1 日	令和 7 年 6 月 2 4 日

大阪市AIオンデマンド交通
運行事業者の追加・削除報告について
(令和7年12月25日報告)

【報告事業者】

Osaka Metro Group

運行事業者の追加・削除報告について(令和7年12月25日報告)

A I オンデマンド交通の運行事業者について追加及び削除を行いますので、令和7年度第1回大阪市A I オンデマンド交通検討会議において議決されました「運行事業者の取扱いについて」に基づき、次のとおり運行事業者の**追加・削除**を報告いたします。

記

1 北区(キタエリア)における運行事業者の追加・削除について

(1) 追加・削除する運行事業者

No	種別	運行事業者名	追加・削除日	備考
1	追加	淀川交通株式会社	令和8年3月 (予定)	申請者との協議により追加日が前後する可能性がある
2	追加	北港タクシー株式会社	令和8年3月 (予定)	申請者との協議により追加日が前後する可能性がある

(2) 運行事業者一覧(追加・削除後)

No	運行事業者名
1	大阪シティバス株式会社
2	OMタクシー株式会社
3	珊瑚交通株式会社
4	毎日交通第三株式会社(梅田興業株式会社から社名変更)
5	日本城タクシー株式会社
6	狩野観光株式会社
7	叶商事株式会社
8	淀川交通株式会社
9	北港タクシー株式会社

2 福島区(福島エリア)における運行事業者の追加・削除について

(1) 追加・削除する運行事業者

No	種別	運行事業者名	追加・削除日	備考
1	追加	淀川交通株式会社	令和8年3月 (予定)	申請者との協議により追加日が前後する可能性がある
2	追加	北港タクシー株式会社	令和8年3月 (予定)	申請者との協議により追加日が前後する可能性がある

(2) 運行事業者一覧(追加・削除後)

No	運行事業者名
1	大阪シティバス株式会社
2	OMタクシー株式会社
3	珊瑚交通株式会社
4	毎日交通第三株式会社(梅田興業株式会社から社名変更)
5	日本城タクシー株式会社
6	狩野観光株式会社
7	叶商事株式会社
8	淀川交通株式会社
9	北港タクシー株式会社

以上